

報告書

タイトル	～宮崎からのエール～
活動時間	8/25（土） 22:30～ 8/28（火） 19:30
活動場所	宮崎—福岡—岡山
活動目的	岡山県ボランティア
理由	西日本が豪雨被害遭われて、1か月の月日がたつがまだ復興までに時間がかかるようにニュース等を見ていると感じられる。そこで、少しながらも力になれば良いと思った。また、熊本地震の際には、多くの支援を日本全国から頂いた。次は、九州にある宮崎としてもボランティアを行うべきではないかと感じたためである。
メンバー	宮崎第11団 ローバースカウト 鬼束 香奈 宮崎第3団 ローバースカウト 山出 峻平
提出日	2018年9月 日
提出者	宮崎第11団 ローバースカウト 鬼束 香奈

会計報告	移動費： ￥25,970 詳細 夜行バス代 ￥6,630（25日） 電車代 ￥9,670（26日） 電車代 ￥9,670（27日） バス代 ￥3,500（28日） 宿泊費： ￥4,500（福岡県でのホテル） 食費： ￥2,000（岡山での食事は、岡山連盟に支援していただいた） 合計 ￥31,470
------	--

8月25日(土) 26日(日) タイムスケジュール

時間	内容	詳細
8月25日(土)		
22:15	宮崎駅集合	
22:31	宮崎駅出発	宮崎交通 夜行バス
8月26日(日)		
6:15	博多バスターミナル到着	徒歩にて移動 (朝食)
7:33	博多駅出発	東海道・山陽新幹線のぞみ8号・東京行き 山
8:59	福山駅到着	出君と合流
9:05	福山駅出発	山陽本線 相生行き
9:37	新倉敷駅到着	
9:50	ボランティアセンター行き のバスに乗る	岡山連盟浅口第3団 猪木さんとお会いする
10:00	ボランティア活動を行う 昼食	ボランティアセンターで班分けされてサテ ライトまでバスで移動 (必ず20分に1回10分休憩)
14:00	ボランティア活動終了 ボランティアセンターに戻	猪木さんの車で移動
15:00	り移動	
15:20	金光教本部到着 休憩	宿泊の説明を聞く
19:00	夕食	
21:00	入浴	
23:00	就寝	

8月27日(月) タイムスケジュール

時間	内容	詳細
6:00	起床	
7:00	移動	猪木さんの車で移動
7:30	朝食	朝食と昼食を購入
8:30	ボランティアセンター受付 説明を聞き、班分けされる。	
9:30	サテライトに移動	下二方町
14:00	ボランティア活動終了	
14:20	ボランティアセンター解散	猪木さんの車で移動
14:40	新倉敷駅到着	猪木さんとお別れ

14:58	新倉敷駅出発	山陽本線 福山行き
15:28	福山駅到着	
15:48	福山駅出発	新幹線のぞみ31号・博多行
17:10	博多駅到着	
22:00	各自夕食をとり就寝	

8月28日(火) タイムスケジュール

時間	内容	詳細
6:30	起床	朝食を各自とる
8:30	チェックアウト	各自行動
10:20	博多バスターミナル到着	
10:35	博多バスターミナル出発	昼食
14:57	宮崎駅到着	
15:00	解散	

活動日付：2018年8月26日

活動場所：岡山県倉敷市真備町

活動内容：家の床をはいだ底に落ちている砂や釘を拾う。窓の淵の泥を取る。

感想：この日、初めて豪雨の被害にあった地域に入った。実際、ボランティアセンターに着くまでは、どんなボランティア活動があるのか不思議に思うくらい復興しているように感じた。また、最近ではニュース等の報道も行われておらず甘く考えてしまっていた。だが、実際にボランティアセンターからサテライトに行く途中でその気持ちが変わった。土嚢袋の山が出来ていたり、川に泥や木がまだ積もっていたりする状況であった。そして、ボランティア活動をする家にグループ分けされて活動するご自宅に向かった。その家では、床が剥がされて家の軸となる木だけが残っている状況であった。そこで釘を拾って土嚢袋に詰めたり、窓の縁に泥を取ったりした。

日曜日ということもあり、働いている方や高校生も活動しに来られて仕事内容が足りていないようにも感じた。スコップや塵取り、一輪車は数としても足りていた。だが、掃除機や水圧洗浄機等は各家庭で用意しているようで満足する数では無かった。それは、金銭面的にも厳しい部分と今回のような機会が無ければ使う用がないので増やせない現状があるのでは無いかと思った。また、ボランティア活動に来た人は、20分に1回10分休憩だし終わる時間も14時と決められていたため無理せずに行えたが家主の方は、私たちが到着される前から活動され帰った後も作業されているので体調の面等で心配になった。毎日30度を超える暑さが続くので、見回り等を行っていただけると良いのでは無いかと思った。

活動日付：2018年8月27日

活動場所：岡山県倉敷市真備町下二方

活動内容：美容院の床をはいであるので木に乗っている泥を取る作業。屋根にのっている土を取る作業。

感想：前日とは、違い人数も少なくまた参加されている年齢も上がって高齢の方が多いと感じた。また、前日より復興が進んでいない地域だと感じた。その理由は、まだ復旧作業が進んでいない家があったり、「場所を変えて営業を開始します」の紙をよく拝見したためである。前日の地域では、その場所での復旧作業が終わったので「営業を再開します」をよく見かけた。また、このご自宅では休憩をする小屋があったので疲れが少なく済んだ。また、ボランティア活動を行ったご自宅で岡山県産の葡萄や桃をいただいた。とても美味しく頂くことが出来た。

今回のボランティア活動では、社会福祉協議会の皆さんには水分の提供や冷やしタオルの配布、氷水の配布等の支援をしていただいて熱中症にならずに活動を行うことが出来て良かったと思うし、とても感謝している。また、岡山連盟には宿泊場所や車の支援、食事の提供をして頂いて感謝申し上げます。